

印刷業界の新技术情報を三美印刷がお届けするメールニュース

# sanbi-i-com 2009年6月号(No.106)

## 組版・製版のワークフローと入稿上の注意点③

### -完全データ入稿上の注意点(その1)- ▲

今回は、「組版・製版のワークフローと入稿上の注意点」シリーズ第3回として、印刷用の「完全データ入稿上の注意点」についてです。当社に入稿するデータの約半数は、直接お客様サイドで作成されたデータとなっており、データ形式も PDF, Illustrator, InDesign, QuarkXpress, MS-Office (Word, Excel, PowerPoint) など多岐に渡っています。

今回は各アプリケーションに共通する注意点について、次回は各アプリケーションソフトに特有な注意点についてお届けします。

#### ■当社で出力対応しているアプリケーション

当社で印刷用データとして出力対応しているアプリケーションおよびファイルは、[添付資料①](#)の通りです。その他のアプリケーションについては、事前にご相談ください。

#### ■完全データ入稿の際、明記・注意していただきたいこと

##### (1)「出力指示書」などで明記していただきたいこと

OS (Mac OS9.2.2, Windows XP など)、使用アプリケーションの種類・バージョン (メインソフトおよび貼込みソフト)、使用フォント、出力条件 (製本様式、線数、出力形態) などです。お客様の「出力依頼書」を使用していただくか、無い場合に添付の「出力依頼書」をご活用ください。

##### (2)入稿の際に注意していただきたいこと

- 1) データは一つのフォルダにまとめ、必要以外のファイルは入れないようにしてください。
  - 2) ファイル名は簡潔で分かり易いものにしてください (長いファイル名は適切ではありません)。
  - 3) 当社にないフォントをお使いの場合は、フォントのアウトライン化 (図形化) または PDF 化をお願いすることがあります。
  - 4) 出力サンプルは必ず添付するようにしてください。
  - 5) E-メールで入稿される場合は、必ず圧縮してお送りください (Mac は Stuffit など、Windows は LZH 形式などで)。
  - 6) 頁物の場合は、台割表の添付が必要となります。
- 詳細は[添付資料①](#)をご参照ください。

#### ■データ作成時の注意点

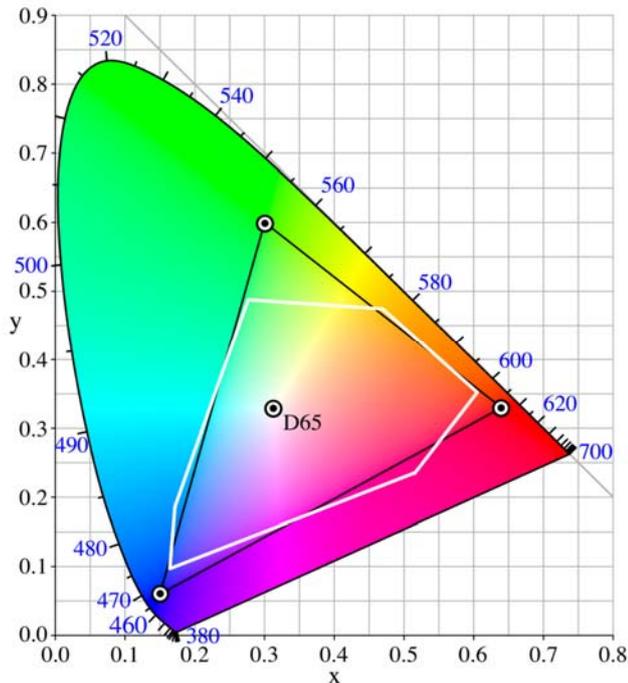
##### (1)画像の解像度は原寸で 300~350dpi 程度になるようにし、リンク画像も必ず入稿してください

解像度が低い場合は、印刷したときに画像が粗くなってしまいます。できるだけ高画質での入稿をお願いします。また、Web ページからもってきた写真データは 72dpi が基本ですので、1/4 程度のサイズ縮小が必要です。

- ・線画 (白黒 2 階調) の場合は、原寸で 1200dpi 程度になるようにしてください。
- ・リンク画像のファイル名はなるべく短くし、リンク元データも必ず入稿してください。
- ・ファイル形式は、EPS, EPSJPEG, JPEG, TIFF 又は PSD にしてください。

## (2)色は CMYK で作成してください

- プロセス 4 色の場合は、RGB データ・特色は指定通りの印刷ができませんので、CMYK データにしてください。
- ・RGB データを印刷用の CMYK データに変換しますと少し彩度が落ち、くすんだ感じになります。



### 色再現域の違い

左図の黒線内が RGB(光の三原色)の色表現域、白線内が CMY(色の三原色)の色表現域です。印刷の際には、必ず RGB から CMYK にカラー変換する必要があります。その際、RGB の方が CMYK より表現できる色域が多いため、RGB でしか表現できない鮮やかな色彩は、くすんだ色になってしまう場合があります。

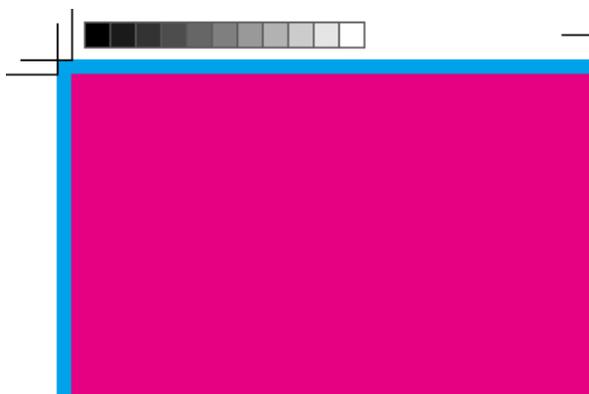
## (3)特色の場合はデータをきちんと分け、使用しない色データは入れないようにしてください。

特色で色合わせを確実にしたい場合は、インキチップ(DIC や TOYO)などで色指定してください。

## (4)トンボは必ず付け、塗り足しも付けてください

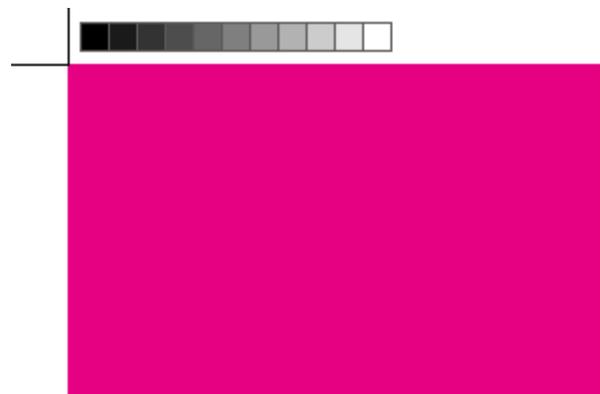
- ・仕上がりサイズの 3 ミリ外側に必ずトンボ(トリムマーク)を付けてください(L や+のトンボは仕上がりで出てしまうため適切ではありません)。
- ・多色刷りの場合は、各色にトンボを付けてください(レジストレーションなど)。
- ・断ち落としがある場合は、仕上がり外 3 ミリまで塗り足を付けてください。

<良いトンボ>



絵柄やアミが断ち落としになる場合は、仕上がりサイズの 3 ミリ外側に塗り足を付けます。

<不適切なトンボ>



トンボが仕上がりギリギリに付けられていますと、断裁でトンボが一部残ってしまう場合があります。

**(4)オーバープリントの指定は正確に行ってください**

オーバープリントとは、色や写真の上に文字や平網・罫線などを「ノセ」ることです。モニタ上では下の色の上に他のオブジェクトがのっているの、見た目はノセかケヌキか判断が付きません。製版を行って初めて気付くケースや、最悪は印刷時に変化に気付く場合がありますので、注意して正確なデータ作成を行ってください。

1) 上にのせる文字や罫線がスミ(ブラック)の場合は、ケヌキでの印刷を避けるために、通常は RIP の設定により、強制的にブラック 100%にオーバープリントを施します。あえてケヌキ合わせにしたい(アプリケーションの設定を優先したい)場合は、その旨指示書などでご指示ください。



文字の部分は  
C100Y100+K100



＜オーバープリントのデータ＞



文字の部分は  
K100  
C100+Y100 は無い



＜ケヌキ合わせのデータ＞

オーバープリントをかけないと、紙の伸縮や印刷のわずかなズレで白が出てしまう場合があります。



オーバープリント  
ずれても白が出ない

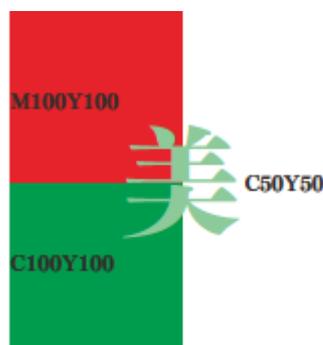


ケヌキ  
ずれると白く抜けてしまう

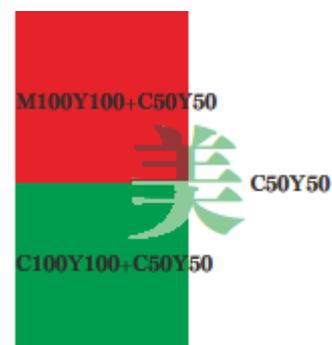
2) 上にのせる文字や罫線がスミ(ブラック)以外の場合は、ケヌキにするかオーバープリントにするかによって、上にのせた文字などの色が変わってきます。通常はアプリケーションの設定を優先しますが、仕上がりがケヌキ合わせか、ノセ(オーバープリント)か、正確にご設定してください。

**刷り上り→**

ケヌキとオーバープリントでは、文字の見え方が変わってきます。



ケヌキ



オーバープリント

# 三美印刷(株)への出力依頼書

依頼日:	年 月 日
貴社名	ご担当者名 _____
品名	TEL : _____ ( ) _____ FAX : _____ ( ) _____ E-Mail : _____
入稿メディア 媒体: <input type="checkbox"/> CD・DVD 枚 <input type="checkbox"/> MO 枚 <input type="checkbox"/> USBメモリ 個 <input type="checkbox"/> その他( ) 枚 <input type="checkbox"/> E-Mail:圧縮 <input type="checkbox"/> Stuftt <input type="checkbox"/> LZH <input type="checkbox"/> その他( )	

出力 ファイル名	
OS	Mac OS <input type="checkbox"/> 9.2.2 <input type="checkbox"/> 10.3 <input type="checkbox"/> 10.4 <input type="checkbox"/> 10.5 <input type="checkbox"/> その他( ) Windows <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> Vista <input type="checkbox"/> その他( )
縮尺	<input type="checkbox"/> 原寸(100%) <input type="checkbox"/> 縮小( %)
入稿データ形式	<input type="checkbox"/> QuarkXPress:Ver.3.3r7 Ver.4.1r2 Ver.6.51 Ver.8.0 <input type="checkbox"/> Illustrator:Ver.5.5 Ver.7.0.1 Ver.8.0.1 Ver.9.0.2 Ver.10.0.3 CS CS2 CS3 CS4 <input type="checkbox"/> InDesign:Ver.2.0.2 CS CS2 CS3 CS4 <input type="checkbox"/> EDI COLOR: Ver.5.0 Ver.6.0 Ver.7.0 Ver.9.0 <input type="checkbox"/> PDF :Ver.1.3 Ver.1.4 Ver.1.5 Ver.1.6、X/1a X4 PDFの作成 <input type="checkbox"/> Distiller Ver.( ) <input type="checkbox"/> アプリケーションから( ) ※アプリケーションから直接PDFを作成する場合は、Adobe CS3以降が望ましい <input type="checkbox"/> Microsoft Office(Word, Excel, PowerPoint): <input type="checkbox"/> 2002(XP) <input type="checkbox"/> 2003 <input type="checkbox"/> 2007
貼込画像	アプリケーション名( ) <input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF <input type="checkbox"/> その他( ) CMYK グレースケール モノクロ2階調 ダブルトーン 2色分解 RGB
使用フォント	・ ・ ・
オーバー プリント	<input type="checkbox"/> 通常(強制, K100%) <input type="checkbox"/> アプリケーション優先
出力カラー名	<input type="checkbox"/> グレースケール <input type="checkbox"/> 4色分解(C・M・Y・K) <input type="checkbox"/> 特色カラー名( ) ( ) ( ) ※特色カラー名は使用するアプリケーションで同名で統一してください。

以下当社記入

注番		品名		営業担当	
----	--	----	--	------	--

# 完全データ入稿の際、明記・注意していただきたいこと

## 出力指示書に明記してほしい事

### ●OS

MacOS 9.2.2、10.3、10.4、10.5 etc.

Windows XP、Vista etc.

特にWindowsではOSによってWordの体裁に影響が出るので要注意！

### ●使用アプリケーションの種類・バージョン

メインソフトは何？(例:InDesign CS4など)

貼込みファイルは何？(例:Illustrator CS4/Photoshop CS4など)

Illustratorはバージョンによって文字ツメなどが変わってしまいます！

### ●使用フォント

OCF・NewCID・OpenTypeのいずれか(混在は危険です)

特殊なフォントはアウトライン化する

TrueTypeフォントは基本的に使用不可(アプリケーションによります)

特殊な欧文フォントは添付する(1byteの作字フォントなど)

外字フォントを使用した場合は、そのフォント名を記入(例:Biblos)

## 出力対応アプリケーション &ファイル

### ■QuarkXPress

Ver3.3r7/ Ver4.1r2 / Ver6.51/Ver8.0

### ■Adobe Illustrator

Ver.5.5/Ver.7.0.1/Ver.8.0.1/Ver.9.0.2

/Ver.10.0.3

/CS /CS2/CS3/CS4

### ■Adobe InDesign

Ver.2.0.2/CS/CS2/CS3/CS4

### ■EDI COLOR

Ver.5.0/6.0/7.0/9.0

### ■PDF

Ver. 1.3/1.4 /1.5 /1.6、X/1a、X4

(AdobeAcrobat 4.05/5.0/6.0~  
9.01)

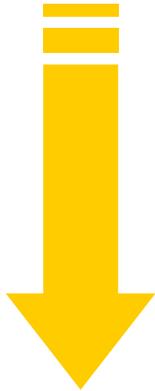
### ■Microsoft Office

(Word/Excel/PowerPoint)

## ●出力条件

製本様式 中とじ・アジロ・無線 etc.  
線数 133・150・175  
コアスクリーニング300線  
最終出力形態 印画紙・FILM・CTP  
校正用出力形態 青焼き・フィルム色校正・デジタル  
プルーフ(ブラックマジック、  
スピードプルーフ)・CTP色校正・  
本機校正  
(本紙校正の場合は用紙の銘柄も必要)  
仕上がり断ちの要・不要  
出力枚数  
色数 何色のデータなのでしょう

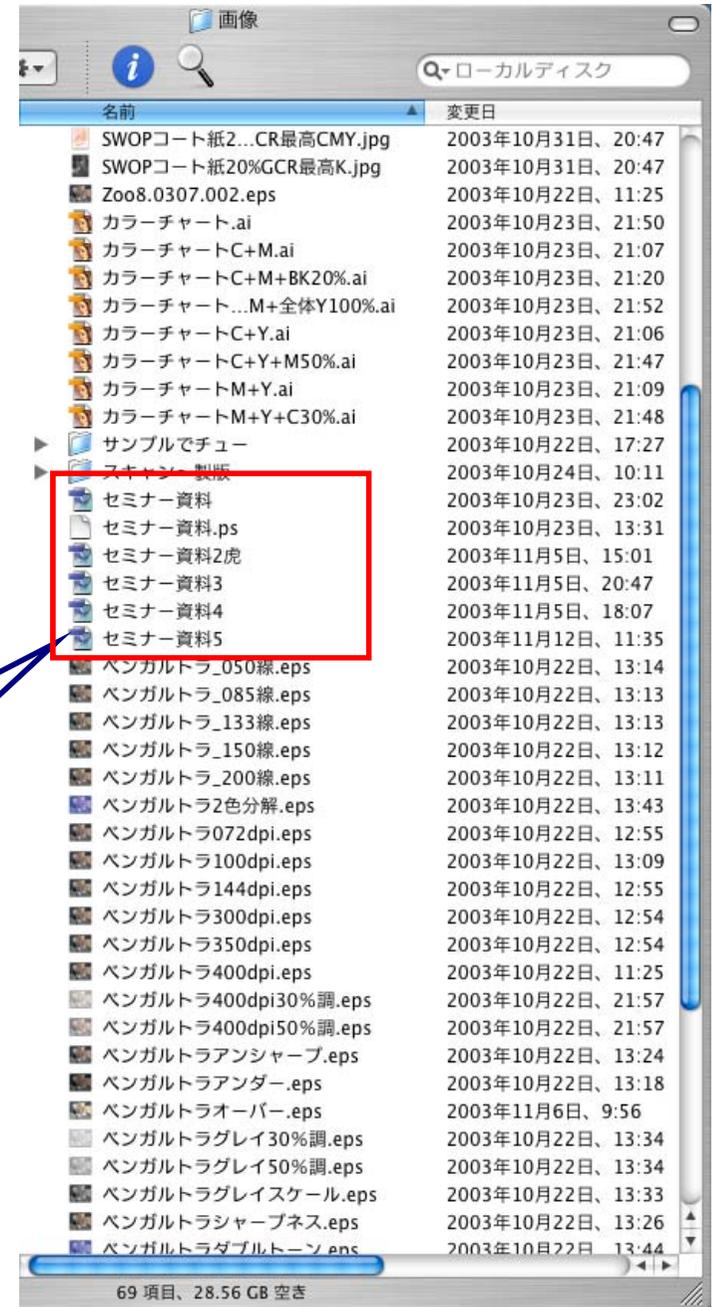
(完全データというならば、当然RGBのデータは不可です)



これだけたくさんの  
ファイルが並んでいると  
どれがメインファイルなのかが  
すぐには判別できません

## ●出力ファイル名

実際に出力するメインファイルの  
アプリケーション名とファイル名を書いて下さい。



## ●台割は絶対必要

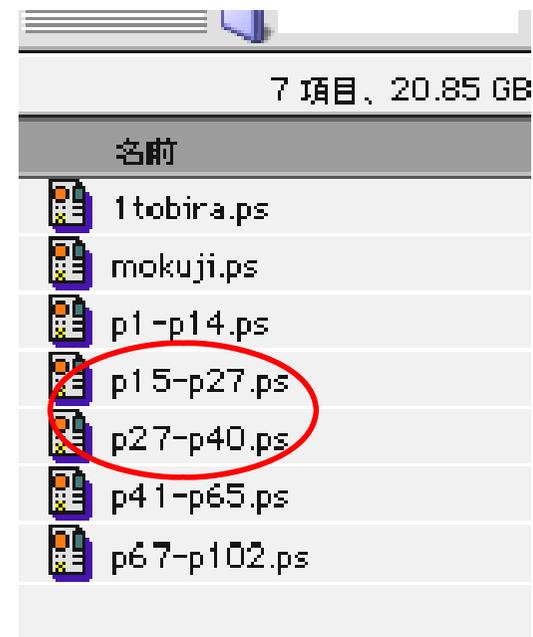
台割と実際のファイルの食い違いや、ファイル名の付け間違いに要注意

ノンブルが1頁だぶっていたり…

台割には白ページとなっているのに、ファイルが存在したり…

ファイル名は「p041-p065」となっているのに、  
データが26ページ分あったり…

なんて事のないようにお願いします



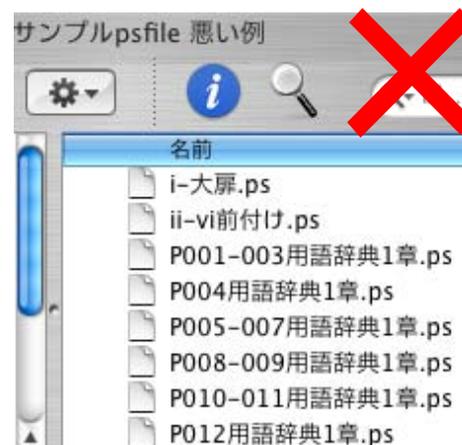
## ●ついでにお願い

例えば200ページの本で、QuarkXPressの書類が100個あると、PSファイル作成の作業を、100回行わなければなりません。

ファイル数が少なければ少ないほどPSファイル作成作業も少ない回数で済みます。

もちろん、レイアウトの都合上必ずしも章ごとにまとめられるものではありませんが、ファイル数はなるべく少なくなるように心がけていただくと出力作業者にとって、とても「良い」お仕事となります。

嬉しくないかも



理想的！ ブラボー

